

この他の新着本は、[図書館ウェブサイトの](#)、[資料検索・予約](#) > [新着資料](#) から調べられます♪

ヨーロッパのおとぎ話

マリナー・ダマート編著
(駐日欧州連合代表部)

日本でも馴染みのある童話から、マイナーな童話、27作品を紹介。EU 加盟国の童話がいっしょに読める一冊です。

岸辺露伴は動かない懺悔室 映画ノベライズ

荒木飛呂彦原作 北國ぼらっど著
(集英社)

取材に訪れたヴェネツィア。仮面をつけた男の呪われた話に興味を持った岸辺露伴にも奇妙な出来事が起こる。

16歳からのリーダーシップ

一条和生、細田高広著
(日経 BP 日本経済新聞出版)

実例をもとにリーダーやリーダーシップについての考え方を学べる一冊です。

運命を変えるチャンスはなぜか突然やってくる

今村翔吾著 (岩波書店)

『夢はコロコロ変わっていいし、一つじゃなくていい』直木賞作家の今村翔吾が夢の実現について伝えます。

**YA 新着
PICK★UP**

5/1~7/31
入荷分

人生がうまくいくコミュニケーション図鑑

斉藤徹監修 (Gakken)

心理学の研究や哲学の名言、みんなの体験談を元に、自分と相手を大切にできる関係の築き方を、漫画やイラストで解説しています。

日曜日の文芸クラブ

小手鞠のい著 (講談社)

文章の書き方のコツを詩人であり小説家でもある著者が解説。書いてみたいという気持ちを後押ししてくれます。

宇宙の謎に迫る！ 中学生からわかる現代天文学

島袋隼士著 (技術評論社)

宇宙に関する百個の興味深いトピックが、わかりやすく解説されています。夜空の見方が変わる一冊です。

中高生のための新書のすすめ 岩波ジュニア新書 別冊

岩波ジュニア新書編集部編 (岩波書店)

同新書の1000点刊行を記念。新書って何？なぜ読んだ方がいいの？読む楽しさを知ることができます。

13歳からのジャーナリング

藤本志乃監修
(メインユニバーサルコンテンツ)

頭の中のモヤモヤを、紙とペンで解決するジャーナリングを解説します。

業平センパイの読書会 提中納言物語

花形みつ作 (偕成社)

クセの強い業平センパイの解説で、いつの間にか古典が読めるようになる、新感覚古典小説です。

知っておくとラクになる自己肯定感のちしき

平石賢二監修
(メインユニバーサルコンテンツ)

心身ともに成長する YA 世代。自己肯定感を理解し高めるヒントを伝えてくれます。

ティーンズと創る図書館情報誌

Lmagazine

Library, Letter, Life... Lmagazine の”L”には、いろんな”L”がつまっています

静岡市立図書館 YA 担当/編集・発行

[2025] October | vol. 148

★☆☆ **新着** イチオシ! ☆☆☆

➤『国境ってなんだろう？ 14歳からの「移民」「難民」入門』

内藤 正典／著 河出書房新社

◇著者は40年前シリアに留学し、後にトルコのアンカラ大学で研究を行っていました。その経験をもとに移民と難民の歴史、移民と難民の違い等をわかりやすく解説しています。

◇「もしも自分が難民になったら、国という後ろ盾がなくなったときに何が必要か？」今の世の中、何が起きるかわかりません。視点を変えて考えることは、これからの世界を生き抜くには必要なことかもしれません。

◇日本にいる外国人は着実に増えています。「移民」「難民」について考えてみませんか。

(司書 グローバル)



静岡市立図書館の情報はここから！



図書館
ウェブサイト



X
(旧 Twitter)



しずおかし
電子図書館

ブックガイドで興味をひろげてみよう ～読書週間に向けて本選び～

「読書の秋」の由来は古代中国の詩人の漢詩が元となっているそうです。10月、11月の読書週間も相まって、秋には読書をするイメージが浸透していったようです。

読書をしたいけれど、どのような本を読めばいいか？どんな本があるのか？迷う方も多いでしょう。今回は、迷われている皆さんに様々なブックガイドを紹介していきます。

一冊でも読書の参考になれば幸いです！ (司書シラコバト)



◇ ブックガイドとは？

特定のテーマやジャンルに沿って、おすすめの本を紹介する本です。本の情報や内容の要約、作家などによる本の紹介文が掲載されています。

ブックガイドの中でも、ミステリーやホラーなどのテーマに特化したものや、作家や司書などの読書体験から紹介する、エッセイ集のような形式のものなど、様々な種類があります。

◇ 読書週間とは？

毎年10月27日～11月9日までの2週間のことで、この期間に多くの図書館や学校で、読書に関心を持ってもらうようなイベントが行われています。

1947年に第1回が開催されてから、今年で第79回目となり、約80年もの長い間続いています。

『ヤングアダルトの本』シリーズ 日外アソシエーツ株式会社/編著・出版

13歳～18歳頃のヤングアダルト世代に薦めたい本の情報と内容が掲載されているカタログです。様々なテーマやジャンルに特化しており、「中高生の悩みに答える5000冊」や「創作活動をささえる4000冊」、「ノベライズ化作品3000冊」などシリーズが多くあります。

最新の本はもちろん、出版年が古いものまで、様々な本を掲載しています。

『つながる読書 10代に推したいこの一冊』

小池陽慈/編 筑摩書房

SNSでつながった読み書きのプロたちがプレゼンターとなって、10代に読んでほしい一冊を紹介します。

自身の読書体験から紹介するエッセイ集のような形式なので、本に対する感動や熱量を強く感じ取ることが出来ます。

紹介されている本は、自分も読んでみたいと興味が湧いてくる本ばかりです。



『生きるためのブックガイド 未来をつくる64冊』

岩波ジュニア文庫新書編集部/編 岩波書店

22人の識者が新書、人文書、自然科学書、ノンフィクションなど「小説・物語」以外の本の紹介をしています。普段触れることのないテーマやジャンルを知ることができるブックガイドです。

「世界を知る」や「想像・創造する」など章に分かれて紹介されています。またその中で、「旅する・冒険する」、「漫画をつくる」など、さらに多くのテーマに分かれているので、今の自分に合った本がきっと見つかるはずです。

『読んで旅する海外文学 24の国と地域の旅行記×77冊の読書ノート』

重松理恵/著 大月書店

海外旅行好きであり、大学生協職員である著者が訪れた国にまつわる文芸やエッセイ、料理本などを紹介しています。10年以上にわたる旅行記や翻訳家・作家の金原瑞人氏との対談も掲載されています。

